

行政評価シート(事後評価)

コード (79) 7-3-1	事務事業名 児童館行事 事業(ソフト)	所管部課 子育て支援部児童青少年課(旧児童青少年部児童課)
-------------------	------------------------	----------------------------------

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	児童館では、次代を担う子どもたちが健やかに生まれ育つための安全な居場所(遊び場)、地域の健全育成の拠点とし位置付けられ、乳幼児から年長児童までの幅広い年齢児童への、その健康増進と情操を豊かにすることを目的とされて各種行事事業を展開している。	<input checked="" type="checkbox"/> 法律 <input checked="" type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等	
	子育てひろば事業: 子育て家庭のつどいの場として、市内児童館10館を拠点に各種行事を実施 主に小学生児童への放課後児童健全育成のための行事 中学・高校生年代への健康増進と情操を豊かにするための行事 などを実施している。今回、この各種行事のうち毎年実施されている、市内児童館合同宿泊行事(キャンプ・スキー、2泊3日、小・中・高校生対象)を評価対象としたい。	
事業開始時期	合併から 年度	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (一部委託(休日・夜間))

事業費データ	項目	単位	16年度	17年度	18年度	19年度
	事業費(A)				2,732	2,183
財源	国庫支出金・都支出金	千円				
	地方債					
	内訳 其他(参加者負担金)			498	423	500
財源	一般財源		0	2,234	1,760	2,893
	所要人員(B)	人		1.33	1.33	1.33
	人件費(C)=平均給与×(B)	千円	0	10886	10854	10854
	臨時職員等賃金(C')	千円				
	総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	0	13,618	13,037	14,247
	単位当たりコスト					
	(E)=(D)/(参加者数)	千円	#DIV/0!	68	68	#DIV/0!

評価指標の設定	活動等指標		単位	16年度	17年度	18年度	19年度
	実施回数	実績値	回		2	2	2
	実績値						
(指標の説明・数値変化の理由 など)							
評価指標の設定	成果指標		単位	16年度	17年度	18年度	19年度
	一次 参加人数	目標値	人			200	200
		実績値	人		199	193	
	二 行事に参加した児童の満足度	目標値					
実績値		%					
(指標の説明・数値変化の理由 など) 参加希望が多く抽選により参加者を決定 例年倍率約1.5倍程度							

事業環境等	市民・関連団体等の意見(アンケート結果など)	
	都内26市のサービス水準との比較(平均値、本市の順位など)	<input checked="" type="checkbox"/> 上 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下
	代替・類似サービスの有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

行事事業についての各市実施状況については残念ながら把握してはいないが、都が纏めている各市児童館の実施状況等統計結果によると、本市は設置箇所数で1位、利用人数でも、1館当たりの1日平均利用人数が平均値を上まわっている状況である。

スポーツイベント(スキー教室等)などの個別の特定属性を対象とした類似事業は他課などで実施されている。

コード (79) 7-3-1	事務事業名 児童館行事 事業(ソフト)	所管部課 子育て支援部児童青少年課(旧児童青少年部児童課)
-------------------	------------------------	----------------------------------

【一次評価】

検証項目	ランク		一次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>合同宿泊行事は、合併以降恒例行事として実施されてきた、行事の実施に伴う関係職員の負担増(2泊3日の同行、留守番職員の事務負担)などが問題となってきた。同種の事業を開催しているセクションとの事業統合、或は民間事業者への業務委託なども視野に入れ、今後、児童館行事のあり方を含め検討を行う必要がある。</p>
事業の必要性	1			
事業主体の妥当性	1			
直接のサービスの相手方	1			
事業内容等の適切さ	1			
受益者負担の適切さ	2			
市民ニーズの把握	2			

【二次評価】

検証項目	ランク		二次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	1		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>児童館の合同宿泊行事として、キャンプ、スキーを実施している。スキー教室などは、文化・スポーツ振興財団(平成20年度指定管理者へ移行)においても実施されており、民間旅行者などでも様々な企画がだされ、児童館事業として開始した当時とは事業環境が変わっている。今後、児童館行事のあり方を整理する中で、合同宿泊行事のキャンプ、スキーについても実施の有無を含め抜本的な見直しが必要である。</p>
事業の必要性	1			
事業主体の妥当性	1			
直接のサービスの相手方	1			
事業内容等の適切さ	1			
受益者負担の適切さ	2			
市民ニーズの把握	2			

【行革本部評価】

行革本部評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>児童館行事については、事業開始当初に比べ実施環境が変化していることから、事業実施の是非を含め、見直す時期にきている。見直しに当たっては、市の既存施設の活用や姉妹都市との連携も踏まえて実施手法を検討されたい。</p>